

島根県内の温室効果ガス排出量について

(2013年度(平成25年度)確定値及び2014年度(平成26年度)速報値)

1. 温室効果ガス排出量

2014年度の温室効果ガスの総排出量は623万3千トンで、基準年(1990年度)と比べて11.0%増加しました。

部門別では、運輸部門は19.5%減少したものの、産業部門は12.7%、民生業務部門は50.8%、民生家庭部門は50.2%とそれぞれ増加しました。

島根県の温室効果ガス排出量

(千t-CO₂)

| | 1990年度 (基準年) | 2013年度 | 2014年度 | 前年度から の増減 | 2014年度 構成比率 |
|--------------------|-----------------|------------------|------------------|--------------|----------------|
| | | 基準年比 | 基準年比 | | |
| 二酸化炭素 | 4,954 | 6,209 25.3% | 5,838 17.8% | -6.0% | 93.7% |
| エネルギー起源 | 4,875 | 6,046 24.0% | 5,675 16.4% | -6.1% | 91.0% |
| 産業部門 | 1,788 | 2,096 17.2% | 2,015 12.7% | -3.9% | 32.3% |
| 運輸部門 | 1,407 | 1,227 -12.8% | 1,133 -19.5% | -7.7% | 18.2% |
| 民生業務部門 | 731 | 1,208 65.3% | 1,102 50.8% | -8.8% | 17.7% |
| 民生家庭部門 | 949 | 1,514 59.6% | 1,425 50.2% | -5.9% | 22.9% |
| 廃棄物部門 | 79 | 163 107.5% | 163 107.1% | -0.2% | 2.6% |
| その他の温室効果ガス | 663 | 404 -39.0% | 395 -40.4% | -2.2% | 6.3% |
| 合計 | 5,617 | 6,614 17.7% | 6,233 11.0% | -5.8% | 100.0% |
| 森林吸収量 | - | -1,602 -28.5% | -1,640 -29.2% | 2.4% | |
| 森林吸収量を加えた温室効果ガス排出量 | 5,617 | 5,012 -10.8% | 4,593 -18.2% | -8.4% | |

(注)2014年度の数値については速報値であり、各種データが確定した段階で確定値となる

2. エネルギー使用量

2014年度の県内のエネルギー使用量は49,157TJで、基準年(1990年度)と比べて7.8%減少し、目標達成に向けて順調に推移しています。

また、前年度と比べると6.7%減少しました。

部門別では、産業部門と運輸部門については基準年より減少しましたが、民生業務部門は15.0%、民生家庭部門は22.5%増加しました。

島根県のエネルギー使用量

(TJ)

| | 1990年度 (基準年) | 2013年度 | 2014年度 | 前年度から の増減 | 2014年度 構成比率 |
|--------|-----------------|------------------|------------------|--------------|----------------|
| | | 基準年比 | 基準年比 | | |
| 産業部門 | 18,227 | 16,216 -11.0% | 15,609 -14.4% | -3.7% | 31.8% |
| 運輸部門 | 19,360 | 16,192 -16.4% | 14,831 -23.4% | -8.4% | 30.2% |
| 民生業務部門 | 7,386 | 9,422 27.6% | 8,491 15.0% | -9.9% | 17.3% |
| 民生家庭部門 | 8,350 | 10,841 29.8% | 10,225 22.5% | -5.7% | 20.8% |
| 合計 | 53,323 | 52,671 -1.2% | 49,157 -7.8% | -6.7% | 100.0% |

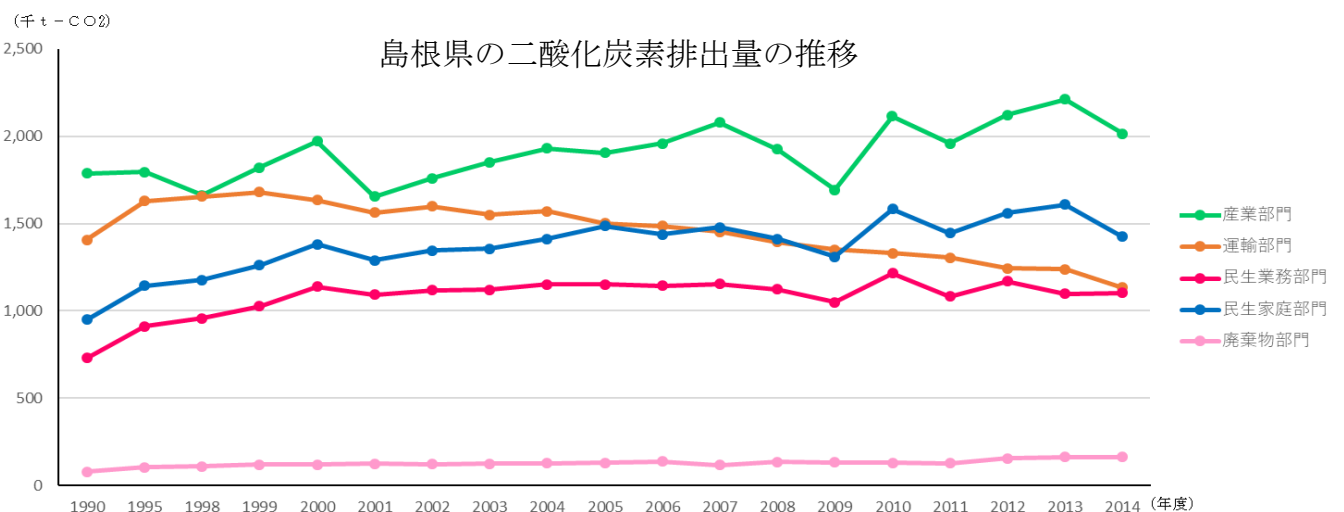
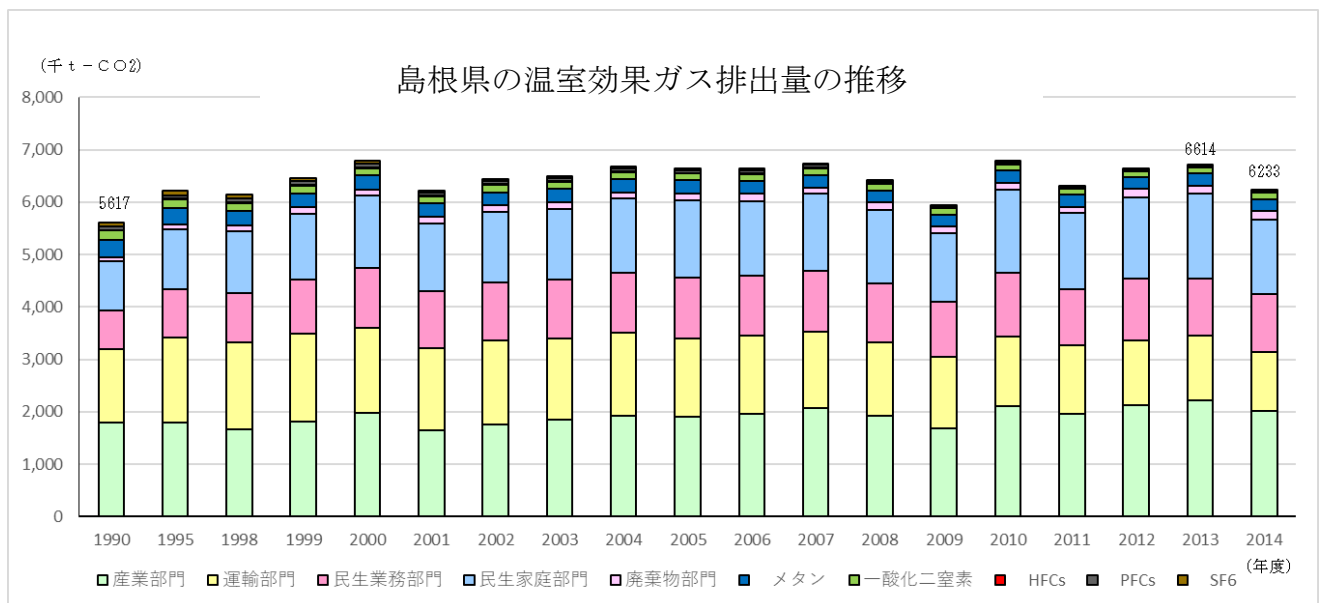
資料

[はじめに]

- 県の温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量を算定する基となる資源エネルギー庁の「都道府県別エネルギー統計」の推計方法が変更されたことから、2013年度の確定値、2014年度の速報値について変更後の推計手法に基づき算出しました。
- また、基準年である1990年度については再計算を行い、以降2012年度までの数値については補正により経年推移のグラフを作成しました。

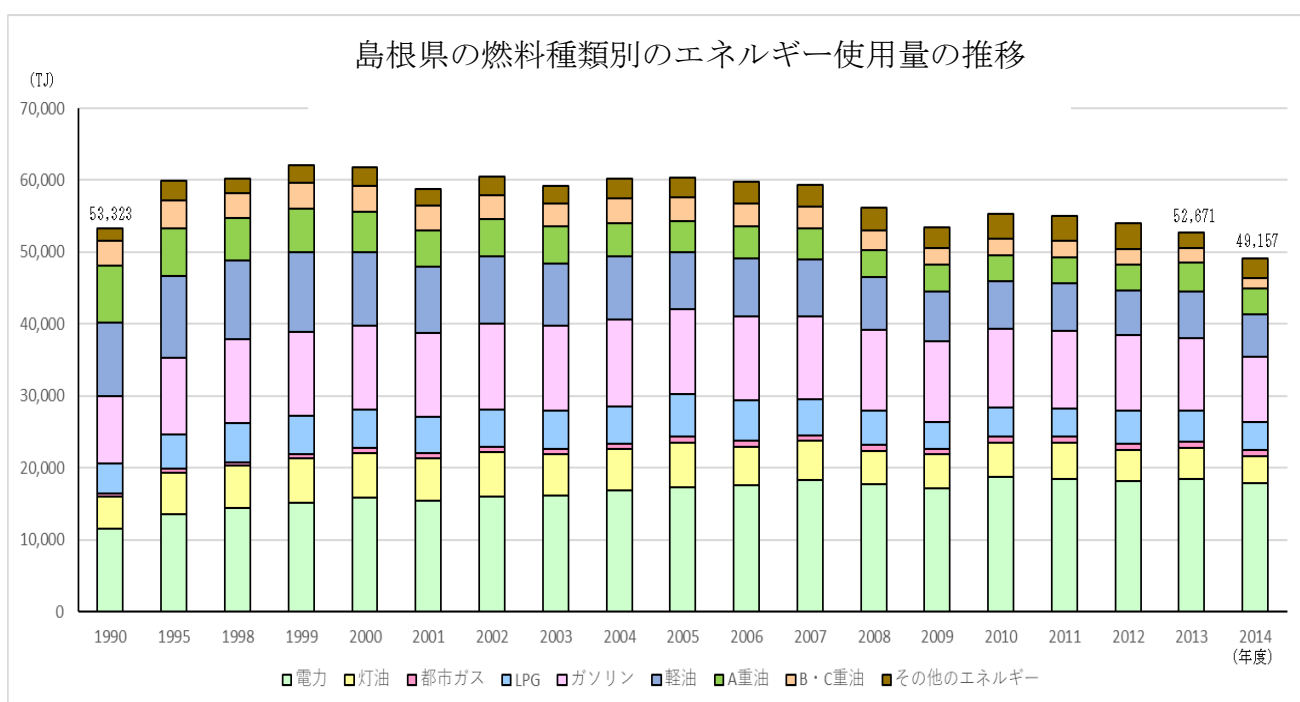
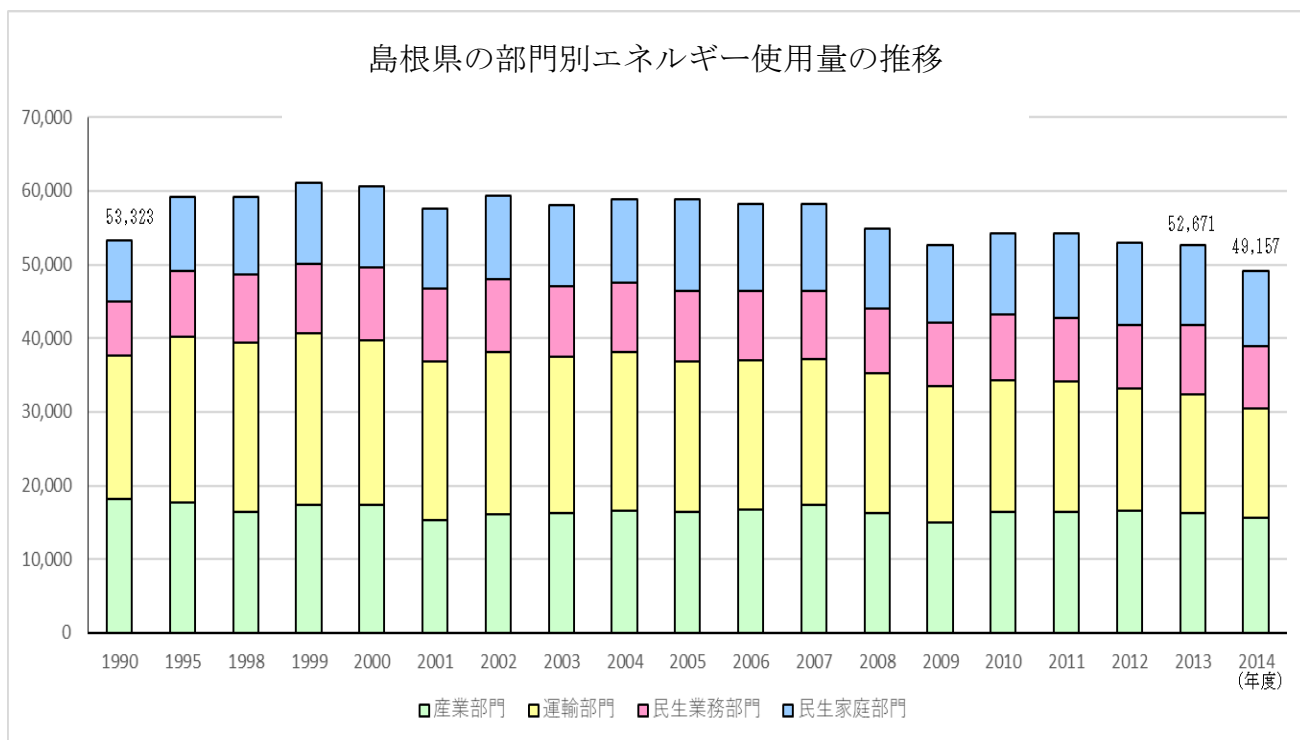
[県内の温室効果ガス排出量]

- 2014年度の温室効果ガス排出量は、前年度と比べ5.8%減少、基準年と比べ11.0%増加となりました。これに森林吸収量を加味すると、前年度と比べ8.4%減少、基準年と比べ18.2%減少しました。
- 温室効果ガスの種類で見ると、2014年度は総量の9.4%を占める二酸化炭素の排出量が、前年度と比べ6.0%減少、基準年と比べ17.8%増加しました。
- 部門別に見ると、すべての部門で前年度から減少したものの、基準年と比べると、運輸部門を除く部門について増加しました。



[県内のエネルギー使用量]

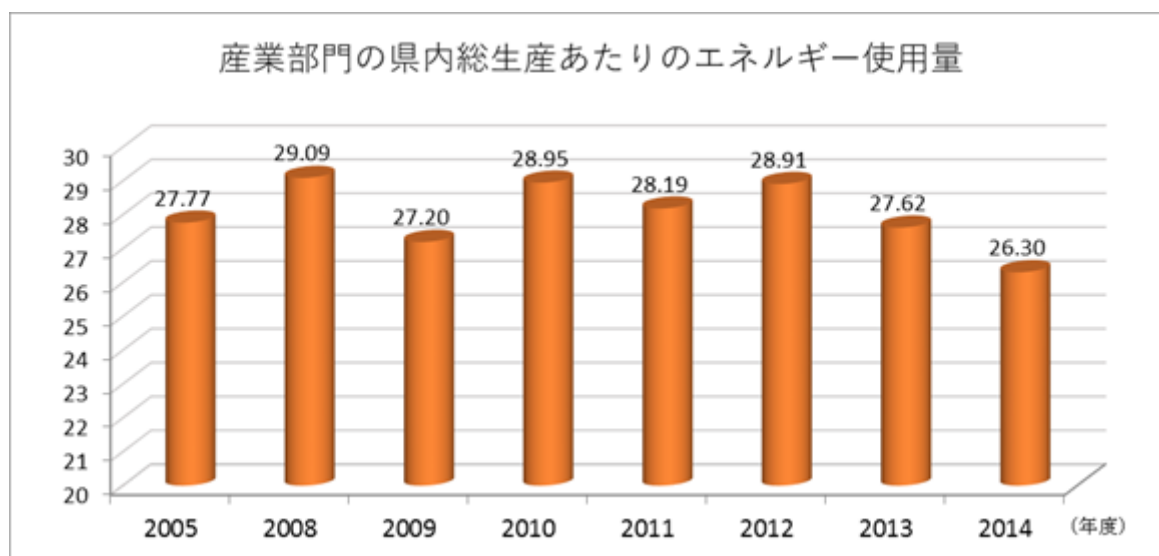
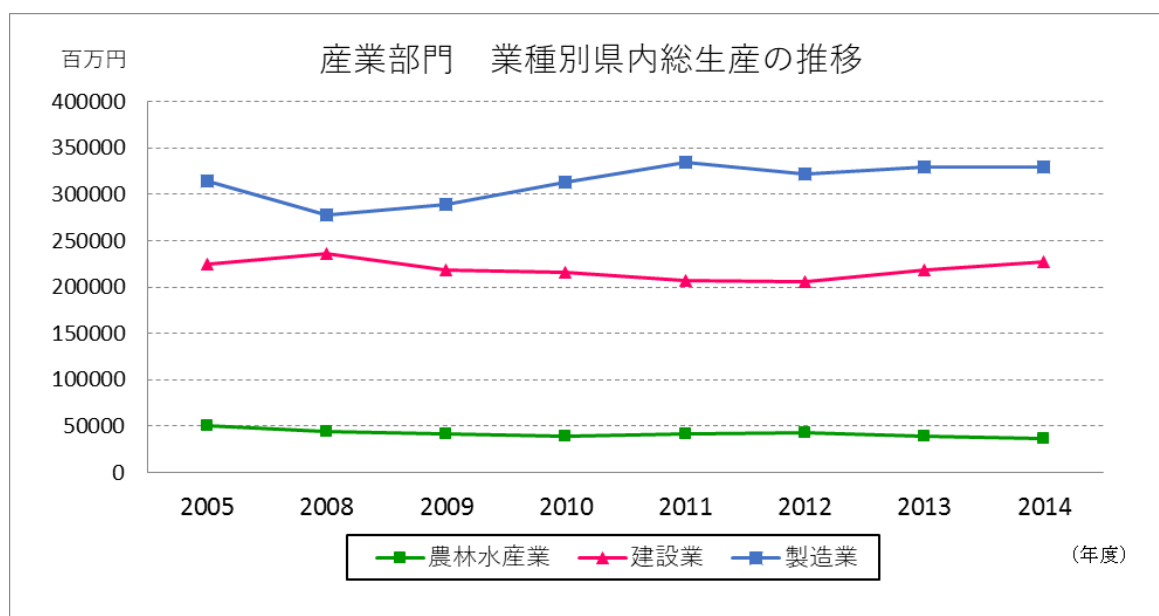
- 県内のエネルギー使用量は1999年度をピークに全体としては減少傾向にあり、2014年度は前年度より6.7%減少、基準年と比べて7.8%減少しました。
- 部門別には、基準年度と比べて最も減少したのは運輸部門で23.4%減少、次に産業部門が14.4%減少しましたが、民生部門については、民生業務部門が15.0%増加、民生家庭部門が22.5%の増加と、基準年のエネルギー使用量を大きく上回りました。
- 燃料種類別には、基準年度と比べて重油、灯油、ガソリン、軽油、LPGは減少していますが、電力、都市ガス、その他のエネルギー（コークス・炭・ジェット燃料等）が基準年のエネルギー使用量を上回りました。



[部門別二酸化炭素排出量]

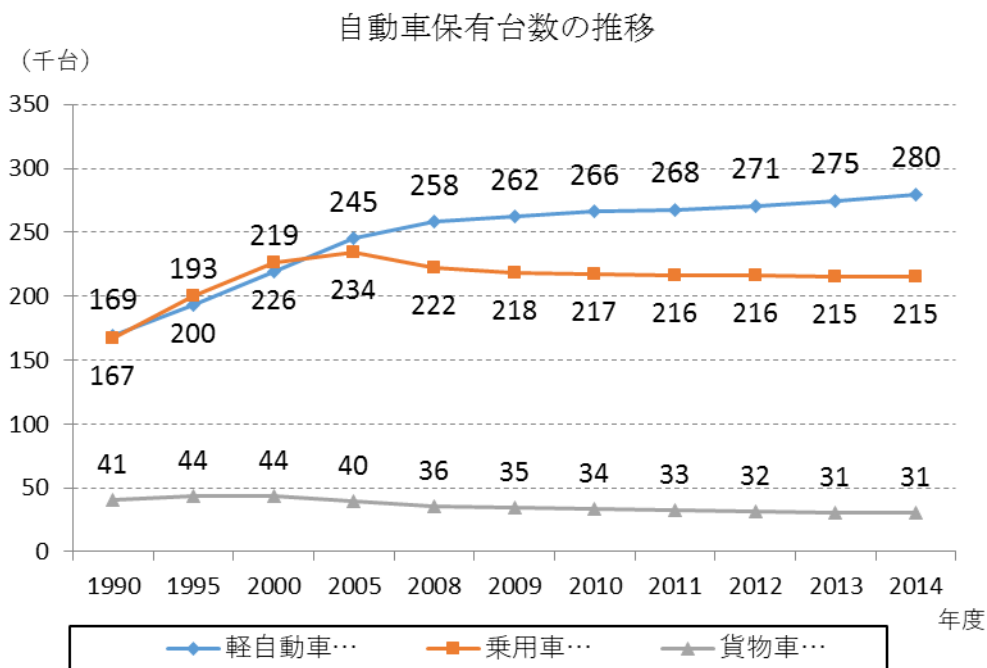
1 産業部門

- 2014年度の二酸化炭素排出量は、前年度と比べ3.9%減少したものの、基準年と比べると12.7%増加しました。
- エネルギー使用量は、前年度と比べて3.7%減少し、基準年と比べて14.4%減少しました。
- 県内の経済活動の状況を示す県内総生産については製造業で増加傾向が見られますが、県内総生産あたりのエネルギー使用量は減少傾向で、省エネルギー化の取組などが進んでいると考えられます。

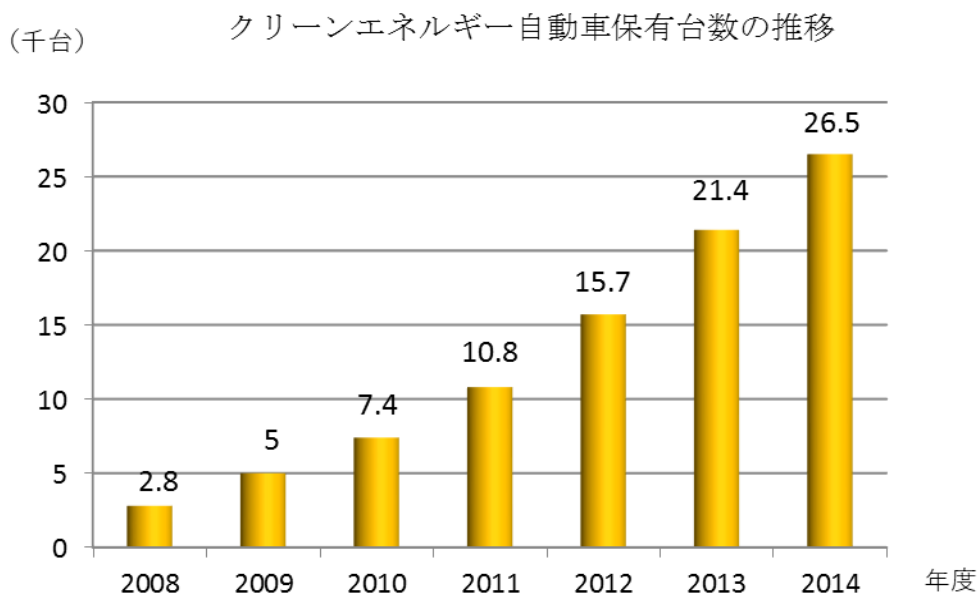


2 運輸部門

- 2014年度の二酸化炭素排出量は、前年度と比べて7.7%減少、基準年と比べて19.5%減少しました。
- エネルギー使用量は、前年度と比べて8.4%減少、基準年と比べて23.4%減少し、特に軽油の販売量が大幅に減少しています。
- 近年販売されている自動車やバス・トラックの燃費性能が向上するとともに、県内で保有されている自動車では、軽自動車やクリーンエネルギー自動車等の燃費性能の良いものへの買い換えが進んでいることが要因と考えられます。



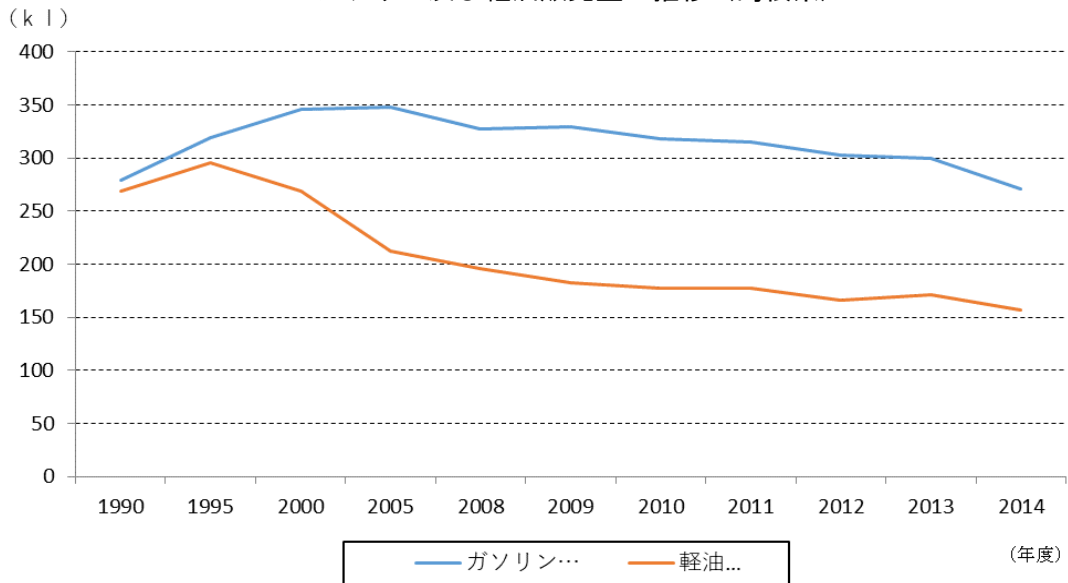
資料出所：島根県統計書



(注) クリーンエネルギー自動車：電気自動車、ハイブリッド自動車、天然ガス自動車

資料出所：島根運輸局へ照会

ガソリン及び軽油販売量の推移（島根県）

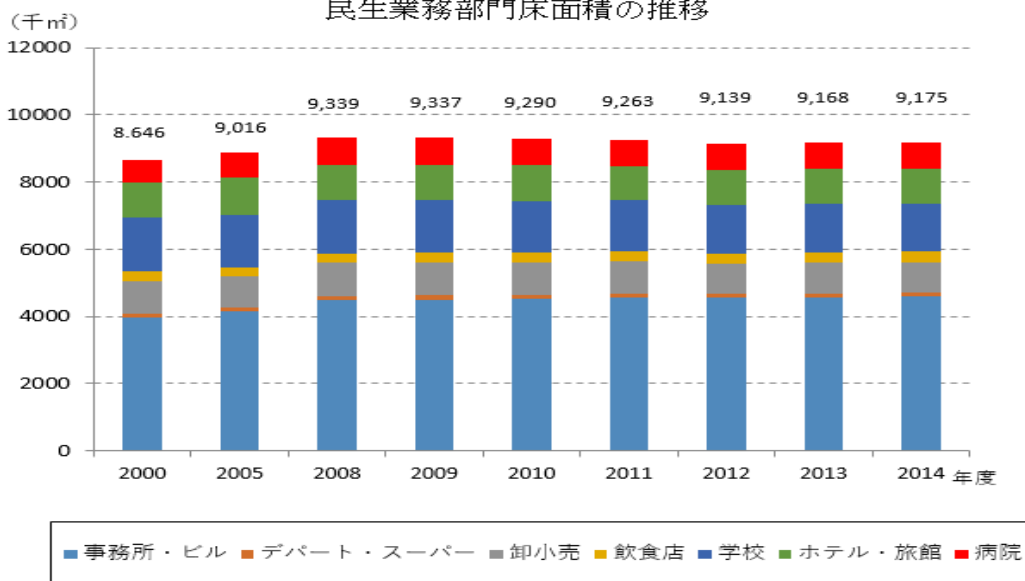


資料出所：石油連盟資料

3 民生業務部門

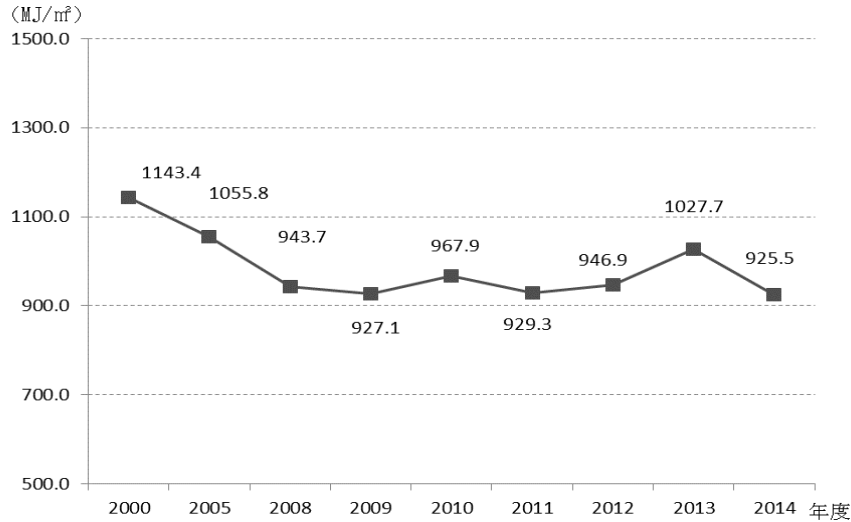
- 2014年度の二酸化炭素排出量は、前年度と比べて8.8%減少したものの、基準年と比べて50.8%増加しました。
- エネルギー使用量については、前年度と比べて9.9%減少したものの、基準年と比べて15.0%増加しました。
- エネルギー使用量が前年度から減少した要因としては、省エネルギーの取組が進んでいることのほか、比較的夏季が涼しく冬季が温暖であったことなどが考えられます。
- エネルギー使用量が基準年から増加している要因としては、床面積の増加に伴う空調や照明設備の増加、オフィスのOA化に伴う電力使用量の増加などが考えられます。

民生業務部門床面積の推移



資料出所：島根県統計調査課資料

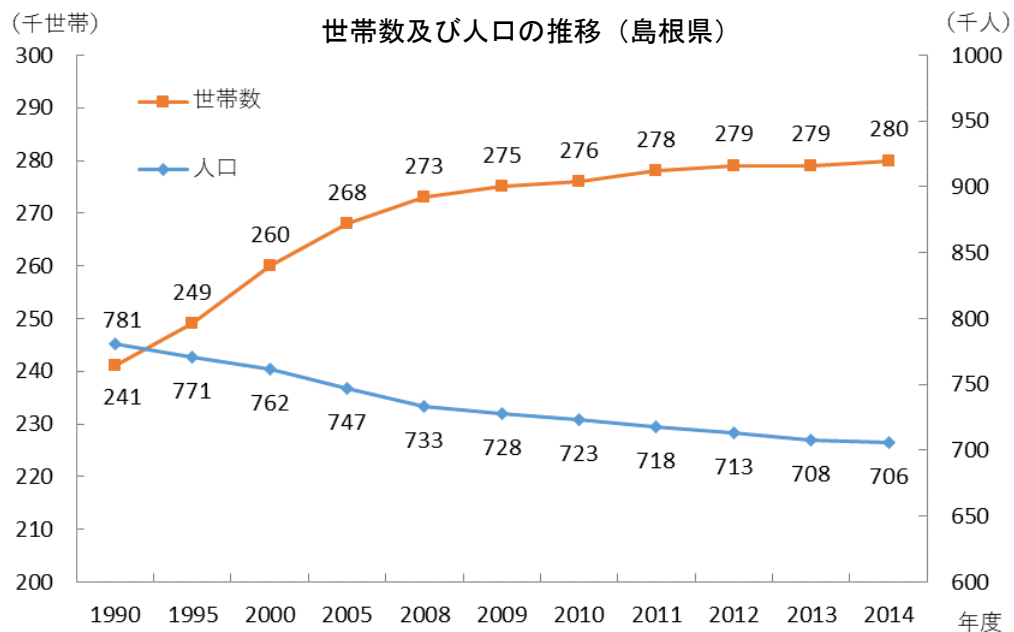
床面積あたりのエネルギー使用量の推移（島根県）



資料出所：民生業務部門床面積の推移より算出

4 民生家庭部門

- 2014年度の二酸化炭素排出量は、前年度と比べて5.9%減少したものの、基準年と比べて50.2%増加しました。
- エネルギー使用量については、前年度と比べて5.7%減少したものの、基準年と比べて22.5%増加しました。
- エネルギー使用量が前年度から減少している要因としては、節電や省エネの取組が進んでいることや比較的夏季が涼しく冬季が温暖であったことなどが考えられます。
- エネルギー使用量が基準年から大幅に増加している要因としては、世帯数の増加等による電力使用量の増加が考えられます。



資料出所：住民基本台帳年報（日本人）

月平均気温の推移

| 松江市での月平均気温の推移 | | (°C) | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|
| | | 4月 | 5月 | 夏季 | | | 9月 | 10月 | 11月 | 冬季 | | | 3月 |
| 平均気温 | 2010年度 | 11.5 | 16.9 | 22 | 26.4 | 29.3 | 24.9 | 18 | 11 | 6.9 | 2 | 5.3 | 6 |
| | 2011年度 | 11.9 | 17.8 | 22.8 | 26.3 | 27.2 | 23.2 | 17.6 | 14.1 | 6.2 | 4.1 | 3.1 | 7.6 |
| | 2012年度 | 13.9 | 17.6 | 21.5 | 26.7 | 28.7 | 24 | 17.2 | 11.2 | 5 | 3.5 | 4.9 | 9.4 |
| | 2013年度 | 11.9 | 18 | 22.8 | 27.5 | 28.2 | 22.9 | 18.6 | 11.3 | 6.1 | 4.6 | 4.7 | 8.5 |
| | 2014年度 | 13 | 18.5 | 22.1 | 25.9 | 25.3 | 22.1 | 17 | 12.4 | 5.2 | 5.1 | 5.4 | 8.3 |
| 気温差 | 2013→2014 | 1.1 | 0.5 | -0.7 | -1.6 | -2.9 | -0.8 | -1.6 | 1.1 | -0.9 | 0.5 | 0.7 | -0.2 |
| | 2012→2014 | -0.9 | 0.9 | 0.6 | -0.8 | -3.4 | -1.9 | -0.2 | 1.2 | 0.2 | 1.6 | 0.5 | -1.1 |
| | 2011→2014 | 1.1 | 0.7 | -0.7 | -0.4 | -1.9 | -1.1 | -0.6 | -1.7 | -1 | 1 | 2.3 | 0.7 |
| | 2010→2014 | 1.5 | 1.6 | 0.1 | -0.5 | -4 | -2.8 | -1 | 1.4 | -1.7 | 3.1 | 0.1 | 2.3 |

夏季及び冬季の各月の気温が前年より1°C以上高い
 夏季及び冬季の各月の気温が前年より1°C以上低い

| 浜田市での月平均気温の推移 | | (°C) | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| | | 4月 | 5月 | 夏季 | | | 9月 | 10月 | 11月 | 冬季 | | | 3月 |
| 平均気温 | 2010年度 | 11.9 | 17.2 | 21.8 | 26.2 | 29 | 24.9 | 18.2 | 12.5 | 8.3 | 3.6 | 6.6 | 7.2 |
| | 2011年度 | 12.7 | 17.8 | 22.5 | 26 | 27.1 | 23.1 | 17.8 | 15 | 8 | 5.4 | 4.4 | 8.6 |
| | 2012年度 | 14.4 | 17.6 | 21.2 | 26.3 | 28.3 | 23.6 | 17.3 | 12.2 | 6.3 | 5.2 | 6 | 10.2 |
| | 2013年度 | 12.6 | 17.7 | 22.2 | 27.5 | 27.9 | 22.8 | 18.8 | 12.8 | 7.8 | 6.6 | 5.6 | 9.4 |
| | 2014年度 | 13 | 18.4 | 21.5 | 25.4 | 25.2 | 21.8 | 17.2 | 13.3 | 6.7 | 6.7 | 6.4 | 9 |
| 気温差 | 2013→2014 | 0.4 | 0.7 | -0.7 | -2.1 | -2.7 | -1 | -1.6 | 0.5 | -1.1 | 0.1 | 0.8 | -0.4 |
| | 2012→2014 | -1.4 | 0.8 | 0.3 | -0.9 | -3.1 | -1.8 | -0.1 | 1.1 | 0.4 | 1.5 | 0.4 | -1.2 |
| | 2011→2014 | 0.3 | 0.6 | -1 | -0.6 | -1.9 | -1.3 | -0.6 | -1.7 | -1.3 | 1.3 | 2 | 0.4 |
| | 2010→2014 | 1.1 | 1.2 | -0.3 | -0.8 | -3.8 | -3.1 | -1 | 0.8 | -1.6 | 3.1 | -0.2 | 1.8 |

夏季及び冬季の各月の気温が前年より1°C以上高い
 夏季及び冬季の各月の気温が前年より1°C以上低い

資料出所：気象庁資料より